

太宰府市民の皆さん、
こんにちは!

ほたる

2023年7月 第33号

県議会議員

わたなべ美穂です!

ごあいさつ

～後援会～

太宰府市選挙区が初めて定数2となった4月9日投開票の福岡県議会議員選挙においては、皆さまのご支援をたまり、わたなべ美穂は3期目の当選を果たすことができました。それから3ヶ月ほど経ち県議は公務に邁進しておりますが、後援会も新役員数名を加え新たなスタートを切ったところです。新型コロナによる行動制限も緩和されましたので、後援会としても従前に劣らぬ活動を計画してまいる所存です。今後ともよろしくお願い申し上げます。

わたなべ美穂後援会 会長 大藪善治

3期目もよろしくお願いいたします ～わたなべ美穂～

皆様のご支援をいただき、9190票で無事当選を果たしました。今期は、会派の政策審議会会長、幹事長代理を拝命するなど、与えられた役職も中堅議員を実感する、より責任の重い内容となっています。常任委員会は「警察委員会」、特別委員会は「国際化・多文化共生社会調査特別委員会」に所属となり、日中議員連盟副会長を拝命しました。これから4年間、皆さんの負託にこたえるべく精一杯頑張ります。

福岡県議会女性議員最大13名!

今回の統一地方選挙では全国的に女性議員が増加しましたが、福岡県議会においても過去最大の13名の女性議員が誕生しました。わたなべ美穂が所属する民主県政クラブ県議団は22名中8名が女性となり、国のめざすクォーター制に一步近づきました。



2月議会報告 一般質問 腹膜透析のサービス条件変更が実現!

選挙期間中は議員活動が制限されるため、2月議会報告が間に合いませんでした。2月議会の一般質問は、**腹膜透析を行っている方向けのサービス条件について**知事及び教育長に質しました。働きながら血液透析を行っている方の透析時間は、病気休暇の上限時間を超えても換算されない仕組みになっています。しかし、同じ透析でありながら腹膜透析はその対象外となっており、それを**血液透析と同じ取り扱いにするよう要望**し、県も教育委員会もそのように変更するとしました。



6月議会報告 一般質問

投票率向上にむけて

今年4月に行われた県議会議員選挙の本県の投票率は、前回より6%超減の35.5%で過去最低、全国ワースト3位でした。特に60,70歳代の投票率減が顕著で、コロナによる影響もあると思われますが、80歳代の投票率は変わらないことから、それ以外の原因も考えなければなりません。民主主義の根幹である投票行動を促進するため次の提案をしました。



○大型商業施設・学校等の期日前投票所増設

○高校生・大学生に立会人などの選挙事務にかかわってもらう仕組み作り（県内高校生105人が今回従事）

○無料バスの運行、郵便投票の条件緩和。等

選挙管理委員長からは、これらの取り組みについて市町村と情報を共有し、国にも働きかけ法改正を促していくという答弁をいただきました。

困む会

1月、2月に行った県政報告会（困む会）でいただいた要望と実現したこと

観世団地／児童公園脇の山の法面改修（現地調査に入り実施予定）

石坂／通学路脇にある斜面の竹林伐採（実施済み）

長浦台／通学路における通学時間帯の警察による速度等取り締まり強化（実施済み）

都府楼南／狭路の市道（日本通運横の通学路）に速度減を促すポストコーンを設置済み

御笠川整備／流域自治会長を対象にどの程度の雨量に耐えられるかなどの説明と併せて、要望を聞く会を那珂県土整備事務所が実施済み

皆様とのお約束です！

令和4年度政務活動費収支報告



県議会では会派に政務活動費が支給され、議員が必要経費を会派に請求し、会派から支給される仕組みになっています。

(単位:円)

科目	支出額	備考
事務所維持費	3,541,351	家賃・光熱費・事務費・人件費、総額の半額
議会報告	2,880,485	デザイン・印刷・全戸配布費用、総額の2.5~10割 ホームページ管理費の半額・県政報告会経費
交通費	90,073	公費支給以外の負担分
その他	99,141	資料代の半額・研修会費
総額	6,611,050	

※費用負担の割合は、県の申し合わせに従っています。政務活動費で負担していない経費は資金管理団体を通してわたなべ美穂が負担しました。



「皆さんの声をお聞かせください！」

あなたとつながる県政 わたなべ美穂 事務所

〒818-0125 太宰府市五条3-4-38 電話:092(918)1121 FAX:092(918)1128

WEBサイトもご覧ください！

